

2021年度 大学行政管理学会 研究会・研究グループ活動 報告書

研究会等名称 (設置地区)	九州・沖縄地区研究会
活動目的	本地区研究会は学会設立の趣旨『大学行政・管理』の多様な領域を理論的・実践的に研究することを通して、全国の横断的な職員相互の啓発と研鑽を深めるのもと、年間4回ほどの研究会を開催。研究会の活動をとおして広く大学の発展に貢献することを目的とする。
参加資格・条件	会員及び会員の紹介がある方
活動状況 ①開催ペース (毎月1回、第何曜日など) ②主たる開催場所 ③主な活動経過 ④現在の活動状況 ・研究テーマ等	<p>① 年間4回程度の開催 ・開催時期・時間：5月・7月・10月・12月の土曜日 14時頃から18時頃まで その後情報交換会</p> <p>② 通常は福岡地区を中心に九州内の大学で開催、ただし現在はオンライン方式にて開催</p> <p>③ 第1回研究会(1999年11月)以降、これまで69回の研究会を開催</p> <p>④ 外部講師による講演、会員の発表、ワークショップ、研究会後の情報交換会等を通しての相互研鑽とネットワークづくりを推進し、広く高等教育に貢献することを目指している。また、若手中堅職員の活性化に関して、2015年度から「若手・中堅職員勉強会」を開催している。なお、各研究会終了後及び適宜会員に対してアンケートを実施して、会員の志向を捉えながら講師やワークショップのテーマ等の設定を行っている。年に一度、九州内の大学に学会のパンフレットと研究会の案内を送付して、九州・沖縄地区での新たな会員獲得を目指すよう努めている。</p> <p>〔2020年度後半～2021年度前半の研究会活動〕</p> <p>第64回 2020年8月1日(土) オンライン 参加者：35人(会員32人、会員外3人) テーマ 大学におけるコロナ対応について～規模や地域の違う3校の取り組みの報告 会員発表 「コロナ禍における長崎国際大学の取り組み—小規模・地方私立大学の取り組み—」 報告者 松永 雅弘氏 長崎国際大学 大学評価・IR室長 「熊本学園大学における新型コロナウイルスへの対応について」 報告者 斉藤 琢磨氏 熊本学園大学 教務部教務課係長 情報交換 参加大学におけるコロナ対応について</p> <p>第65回 2020年11月28日(土) オンライン 参加者：16人(会員16人) テーマ 「知見を共有しよう 大学・職員のニューノーマル」 会員発表 「コロナ禍を経ての退学対策 ～大学間協力の有用性～」 報告者 名幸 妙子氏 沖縄大学 「イトアくん」×「Zoom」×「iPad」×「医学図書館見学会」報告者 厨 裕之氏 久留米大学 「with コロナ時代の大学業務改善の一例～Dxを活用した学生支援～」報告者 前田和則氏 崇城大学 「オンラインツールを利用した学生向け説明会の実施について」報告者 齋藤琢磨氏 熊本学園大学</p> <p>第66回 2020年12月12日(土) オンライン 参加者85人(会員65人、会員外20人) 講演「ポストコロナの大学像—大学職員の在り方—」 講師 出口 治明 (立命館アジア太平洋大学 学長) 会員発表 「コロナ禍における職員の役割～理想と現実の狭間で～」 報告者 武谷信吾氏 九州産業大学総合情報基盤センター 係長 報告者 植村浩太郎氏 九州産業大学教務部)</p> <p>第67回 2021年5月22日(土) オンライン 参加者39人(会員29人、会員外10人) 講演「オーケストラ指揮者から盗め！VUCA時代のリーダーシップ像」 講師 安徳 勝憲氏 (HRコンゲージメント代表) 会員発表(若手・中堅職員勉強会企画) 「新入職員への手引き」～多岐にわたる部署・業務から見えてくるもの～ 報告者 福岡大学 人事部(学術振興会出向中) 川上 竜躍氏、熊本学園大学 学生課(厚生係) 新福 拓也氏、福岡大学 人事課 梶原 菜央氏、学校法人西南学院 総務部人事課 西村 淳氏、福岡大学附属大濠高等学校・中学校 事務室 廣木 摩理勢氏、西南学院大学 教育・研究推進課 根岸 恵氏</p>
その他	登録会員数：正会員99人・賛助会員0人(2020年4月16日現在)